

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月28日		記入者		連絡先 2562
部 名	市民部	課 名	交通地域安全課	課長名	江成政興
事務事業名	防犯活動推進員事業				
予算上の事務事業名	防犯活動推進員経費				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	23220	
基本目標	Ⅱ「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政策名	第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします				
基本施策名	第2節 安心して暮らせるまちづくり				事業開始年度
施策名	第2施策 犯罪のないまちづくり				平成16年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント ▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象 (誰、何)		
防犯活動推進員 (警察官0B2名) を配置し、地域が取り組む防犯講習会などでの啓発活動、防犯対策に関する相談やアドバイス、防犯パトロール等防犯活動の技術的な支援などを行い、地域住民の自主防犯意識や防犯知識の向上を図る。			市民、自治会等		
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動) なのか。					
○防犯講習会・座談会 15回 参加者数 707名 ○パトロール、啓発活動等 144回 ◎防犯活動実施数合計 159回					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	0	3,679	3,659	3,673	3,673
一般財源	0	3,679	3,659	3,673	3,673
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	807	805	805	805
事業コスト合計	0	4,486	4,464	4,478	4,478
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	防犯活動推進員事業			対象名称 と単位	防犯活動実施日数 (日)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	0	4,486	4,464	4,478	4,478
対象数	0	164	159	166	166
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	27,354	28,075	26,976	26,976
前年度比		#DIV/0!	1.03	0.96	1.00

9 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの					
指標名と単位	防犯活動実施率		指標式と指標の説明	防犯活動実施日数/勤務日数×100=防犯活動実施率	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	0.0	164.0	159.0		
目標	0.0	166.0	166.0	166.0	166.0
目標達成度(%)	#DIV/0!	98.8	95.8		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	対前年犯罪発生減少指数		指標式と指標の説明	100-犯罪発生対前年増減率 対前年犯罪減少率0%を100とした場合の減少指数	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	0.0	104.3	120.7		
目標	0.0	101.0	101.0	101.0	101.0
目標達成度(%)	#DIV/0!	103.3	119.5		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		市民に防犯意識を高めてもらうための経験豊富な警察官OBによる防犯講習会及び防犯パトロールは、今後も維持すべきものである。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
市民の防犯に対する多様なニーズに対応するため、防犯活動推進員の機能として、地域や家庭などの防犯診断などの実施の可能性について検討する必要がある。			防犯講習会の利用率が低いことから、利用率の向上に努める必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			